

○関東・中部地方の地震活動

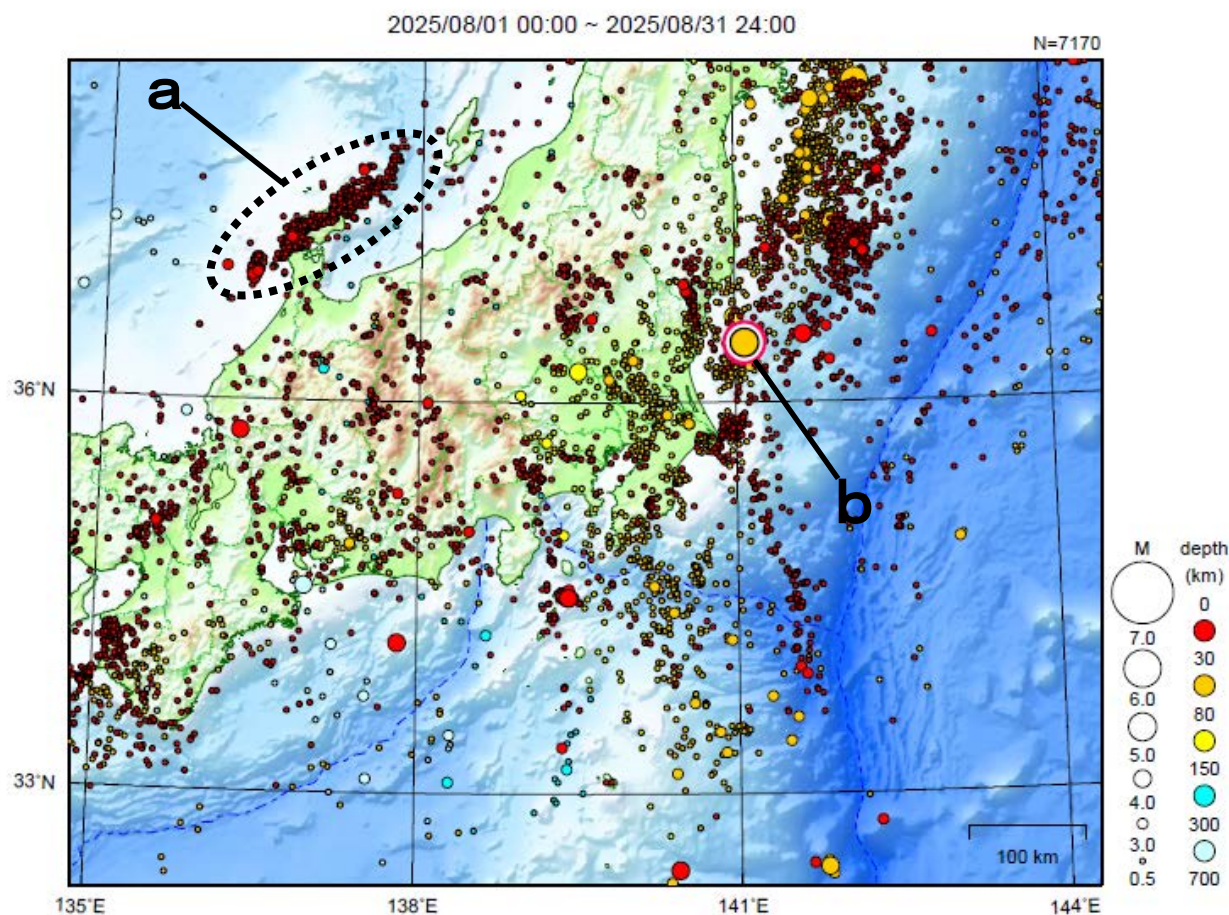


図7 関東・中部地方の震央分布図（2025年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

〔概況〕

8月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は54回（7月は53回）であった。

8月中の主な活動は次のとおりである。

- a 「令和6年能登半島地震」の地震活動域では、8月中に震度1以上を観測した地震が13回（震度2：1回、震度1：12回）発生した。このうち最大規模の地震は、17日20時50分に石川県西方沖の深さ12kmで発生したM3.9の地震で、石川県志賀町で震度2を観測したほか、石川県で震度1を観測した。（p.13、14参照）。
- b 14日04時13分に茨城県沖の深さ47kmでM5.2の地震が発生した。この地震により茨城県笠間市で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測した（p.4、15参照）。